

生理部門

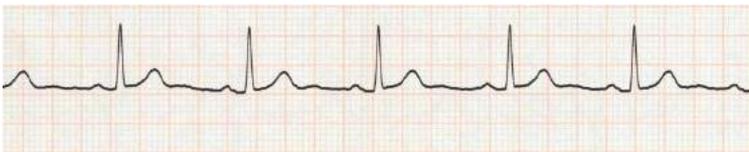
心臓、血管、肺、脳、神経などの生理的反応や機能を検査する部門です。

主な検査項目

心電図試験



体の力を抜いてリラックス



心臓に流れる弱い電流を波形として記録する検査です。手首、足首、胸に電極を付けて記録します。不整脈や虚血の有無をみます。

肺機能検査



吸って
吸って～

肺や気管支の働きを調べる検査です。呼吸器の病気の診断や治療の経過観察に有用です。クリップで鼻を閉じマウスピースをくわえて息を吸ったり吐いたりして検査をします。

ホルター心電図試験



24時間心電図を胸に装着し、記録することで心臓の状態を診る検査です。記録装置の装着には10分程度時間を要します。記録中は日常の生活を送っていただきます。ただし装着中の入浴はできません。

マスター負荷心電図試験



一定時間に規定速度で階段昇降運動をしていただき、脈拍が上昇した時の心電図の波形を診る検査です。労作に伴う狭心症や不整脈の診断に有用な検査です。

動脈硬化度試験 (ABI)



ベットに横になり左右の腕と足首に血圧測定用のカフを巻き左右手首に心電図電極、胸に心音マイクを取り付けて腕と足首の血圧を比較し、血管のつまりや硬さをみる検査です。検査時間は約5分です。

トレッドミル検査



回転するベルトの上を歩き続けて心電図を測定します一定時間ごとに速度と傾斜が増えていき、目標心拍数に達すると終了です。安静時では分からない心電図の変化や不整脈、血圧の変化をみます